



はぎのだい

校訓 自学 誠心 敬愛

学校だより 特別号

令和7年9月

萩野台小学校

校長 濱中 美咲



学校 HP QR コード

令和7年度中間期の学校評価として、児童・保護者・教職員アンケートをもとに学校自己評価を行いました。7月に実施いたしましたアンケートの結果や自己評価の結果を含めて、今後の取組についてお知らせいたします。今後の取組を進めるにあたっては、ご家庭のご協力をお願いしなければならないものもございます。本校の教育活動をご理解いただき、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【学力の定着と向上】

＜結果と分析＞

○児童は授業の中でたちどまりながら（自己調整しながら）考え、自分の考えを相手に伝えることができている。
○宿題や自学についても意識が高く、しっかり取り組んでいる児童が多い。「自学の王様」も約8割の児童が到達することができた。

○クロームブックの使い方に対する知識も向上し、意欲的に学習の中で活用することができている。

▲学習のゴール（つけたい力を確実につけるために）に到達するために、自己調整力を働かせられるようにしていく必要がある。

▲宿題の取組に対して、児童と保護者の評価に若干ではあるが開きが見られる。取組が定着していない児童への支援、指導が必要である。

＜今後の取組＞

- ・児童の課題意識を高め、粘り強く主体的に取り組むことができるように、授業の中で自己調整タイム（たちどまる場）を取り入れ、児童とともに授業を作っていく。
- ・家庭との連携をとりながら、家庭学習への取組を推進していくことで、児童の学力の定着を図っていく。
- ・「自学の王様」の啓発活動を行う中で、意欲の向上を図っていく。



【豊かな人間性の育成】

＜結果と分析＞

○「学校は楽しい」と肯定的な評価をしている児童が100%ととても高い評価となっている。保護者の評価も高く、教職員も明るく笑顔で児童と接することができている。

○児童を認め、褒めることを教職員が意識してきたことで、「ほめられる」の回答状況が少しずつではあるが向上してきている。

○「はぎのっ子キラリさん」の取組を重ねてきたことで、児童の自己肯定感に高まりが見られる。

▲意識的に褒め、認めることを行っているが、児童にとって本当に認められたいことを認めることができていない場面も見られる。

▲「はぎのっ子キラリさん」を書く機会を設けることで互いのいいところに目を向けることはできるようになってきたが、まだまだ自主的、主体的な取組とはなっていない。

＜今後の取組＞

- ・「はぎのっ子キラリさん」の取組の一層の推進を図っていくこと、日頃から一人一人の頑張りや取組を教職員全員で情報共有していくことで、児童が認めてほしい場と教師が認めたり褒めたりする場が一致するようにしていく。



＜学校教育目標＞

自ら学ぶ意欲をもち、他との関わりを大切にし、心豊かにたくましく生き抜く子の育成

＜学校づくり基本理念＞

みんなでつくる学校

～あいさつ・えがお・そうじ・きょうりよく・たすけあい 津幡一！

＜目指す児童像＞ ①自ら考え、学び合う子（自己調整力を高める） ②自分や友達を大切にする子（自己有用感を高める） ③自ら考え、みんなで創り上げる子（粘り強さを育む）

【安心・安全な学校、健康推進と体力向上】

＜結果と分析＞

○真剣に避難訓練を行い、自分の身を守る方法が身についている児童が多い。

○休み時間など進んで体を動かして遊ぶ児童が多い。また、健康委員会の企画で全校みんなで鬼ごっこを楽しむこともできた。

○毎朝しっかりと朝ご飯を食べて登校し、元気に過ごすことができている。また、偏食傾向がある児童がいるものの、苦手なものも少しずつ食べられるようになってきている。

○養護教諭、栄養教諭が話す機会を設定し、児童に呼びかけていくことで、健康に対する意識や自己の生活を見直す意識の高まりが見られる。

▲県平均と比較すると、「柔軟性」に高まりはみられるものの「走力」に関してはまだまだ低い現状がある。

▲メディアコントロールについて指導は行っているものの、児童の現状に結びついていない。

▲「メディアコントロール」「早寝・早起き」に関する項目の児童評価が低い。

＜今後の取組＞

- ・すこやか集会に向けて、生活習慣に関わるアンケートを実施し、実態把握をするとともに、結果を活用して、集会での指導や個別での指導につなげていく。
- ・「スポチャレいしかわ」に取り組む中で、児童の体力向上につなげていく。



【家庭と地域の連携、活力ある学校】

＜結果と分析＞

○「みんなでつくる学校」を目指して取組を行う中で、教師が一体となって教育活動を推進し、保護者や地域とともに学校づくりを行うことができている。

○田植えや太鼓の指導を地域の方がしてくださったことで、児童にとってより実感を伴った教育を行うことができた。また、草刈り等の環境整備も行っていただくことで、安心して学校生活を送ることができている。

○あいさつ運動や防犯パトロールなど、PTAの様々な活動が児童の心の成長や安心につながっている。

○学校 HP をほぼ毎日更新することで、保護者や地域の方々に学校の現状や取組を周知することができている。保護者評価の結果も高いものとなっている。

○教職員の業務の在り方を見直し、効率化を図ることで、超過勤務時間の減少が見られる。

＜今後の取組＞

- ・2学期以降も「みんなでつくる学校」を意識し、児童、保護者、教職員、そして地域が一体となって教育活動を行っていく。
- ・日々の HP 更新や必要に応じたテトル配信を行うことで、より保護者・地域に児童の様子や各行事の様子などをお伝えしていく。



R7前期 各種アンケート結果

児童アンケート結果

	R7前期	R6前期
①学校は楽しい	3.7	3.5
②相手に伝わるあいさつをしている	3.4	3.3
③なかよしでやさしい学校やたすけあい津幡一に向けてがんばった	3.5	
④避難訓練をとおして、災害がおこったときに、自分のみをまもる方法がわかった	3.7	3.8
⑤授業で自己調整して学ぶことができた（たちどまって考えた）	3.6	3.3
⑥宿題は、わすれず、最後までていねいにしている	3.5	3.3
⑦英語の学習では、めあてがわかり、自分から話したり、聞いたり、読んだりなどしている	3.4	3.3
⑧タブレットを使って、自分の考えを伝えたり、調べたりすることができた	3.7	3.5
⑨学校でほめられる	3.3	2.9
⑩友達のよいところをみつけ、「はぎのっ子キラリさん」を書いている	3.3	3.1
⑪よりよい自分になるために目標を立ててがんばることができた	3.5	3.2
⑫自分で決めたことを最後までやり通すことができた	3.6	3.3
⑬すききらいせず、バラスのよい食事をしている	3.5	3.6
⑭家庭で、メディアに関するルールを決め、守り、早寝早起きをしている	3.2	3.3
⑮朝ごはんをしっかりと食べて登校している	3.8	3.6

保護者アンケート結果

	R7前期	R6前期
①お子さんは楽しそうに学校に行っている	3.6	3.5
②お子さんと明るくあいさつを交わしている	3.6	3.6
③学校（教師）は、分かりやすい授業をしている	3.6	3.0
④お子さんは宿題等の家庭学習に、最後まで丁寧に取り組んでいる	3.3	3.1
⑤学校（教師）は、子どものよさを認め、ほめたり、励ましたりしている	3.6	3.2
⑥学校（教師）は、学校での子どもの様子や学校の教育活動について、学校HPやおたより、電話連絡等で家庭に伝えている	3.6	3.6
⑦お子さんはメディアコントロールを行い、早寝早起きをしている	2.9	3.0
⑧お子さんは朝食をしっかりと食べている	3.6	3.3

教職員アンケート結果

	R7前期	R6前期
①明るく笑顔で児童と接している	3.8	3.7
②児童にしっかりあいさつを返している	4.0	4.0
③避難訓練について、事前・事後指導もあわせて確実に行うことができた	4.0	3.9
④学習活動の中で学校研究の重点「自ら考え、学び合う子」～自己調整力を高める授業の工夫～を意識した実践を行った	3.5	3.5
⑤CAN-DOリストを活用して、ねらいを明確にして指導を行った。	3.5	3.3
⑥子どもが自ら選んだり、決めたりする学習の中で、ICTを有効に活用できた。	3.4	3.1
⑦GIGAに関する研修を学期に1回程度行うほか、日常的に活用の仕方を共有したり、困り感の解決のための情報交換を行ったりした。	3.6	4.0
⑧児童を認めてほめることや、励ます場を意図的に多く設定した。	3.7	3.6
⑨校内委員会を確実に実施し、個々の具体的な支援方法を共有し、その方策に沿って指導した。	3.7	4.0
⑩学校教育活動の全体を通して自ら表現する場を設定した。	3.9	3.5
⑪給食時間や学級活動等を活用し、日常的に食育指導ができたか。	3.9	3.7
⑫学校HP等を通して、教育活動を家庭や地域に発信した。	4.0	4.0
⑬生活習慣改善(メディアコントロール含む)に関する指導ができた。	3.8	3.5
⑭レッツ・カリマネを通して、カリマネの柱「自ら考えて表現する力」の育成について、振り返り改善をしながら組織的に取り組むことができた。	3.9	3.6

＜保護者の皆様からの声＞

・毎日学校が楽しいと言って登校しています。素敵な環境を作ってくださいありがとうございます。お友達もいい子ばかりでとても嬉しいです。

→「学校が楽しい」の声、本当にうれしいですね。これからも「楽しい」と思える学校づくりをしていきます。

・学習がぐっと難しくなっていると感じていて、ついていけているか心配になる時があります。

→「学習についていけているのか」心配になることもありますよね。心配になることがあったらいつでも学校に連絡ください。学習方法等も含め相談に乗りたいと思います。

・書道の時は、皆制服でやっていると聞いていますが、黒いシャツなどでできたらいいなと思っています。

→書写の授業では黒いシャツ等を用意してくださって構いません。必要に応じて用意していただき、お子さんに持たせてください。

＜お子さんのいいところ＞

・元気で明るいところ。

・ありがとうがしっかり言えるところ。

・弟達のお世話を手伝ってくれるところ。

・物知りでいろんなことを教えてくれるところ。

たくさんいいところを書いてくださりありがとうございます。子供たちには一人一人本当に素敵なところ、いいところがあります。これからも学校、家庭でいいところをたくさん見つけ、認め、褒めていけるといいですね。